

活動報告・2020年10月号



援助金交付先(2020年9月1日～30日)

■国際カリタス緊急要請

ベネズエラからの移民対応プロジェクト

カリタスブラジル ￥529,250

2015年から加速しているベネズエラの情勢不安は、同国から500万人の難民を生みだした。ブラジルにはそのうち25万人以上のベネズエラ難民がいるといわれるが、そうした難民への医療提供、栄養改善のための食料支援、住む場所を与える住居支援などを開始した。

モンスーン洪水への対応プロジェクト

カリタスパキスタン ￥529,250

8月から降り続く大雨によって、既に176人が亡くなり、多くの家に浸水被害が出ている。汚水も混じった浸水は、衛生状況の急速な悪化を招き、道路や学校、病院の被害も甚大で、政府の避難措置により、地域から強制退去させられた住民も多い。着の身着のまま逃げざるを得なかった被災者への衛生キットの配布やシェルターの提供を開始した。

バイルート爆発による被災者の救済

カリタスレバノン ￥529,250

先日首都バイルートで起きた大爆発により、約30万人が家を失ったといわれている。こうした中、多くの人は親類や知人宅に身を寄せているが、引き続き食料不足、医療不足は深刻で、また子どもたちへの教育にも著しい遅れが出ている。こうした中で、より脆弱な状況に置かれた人々を対象に、復旧支援としての教育の提供、食料の配布などを開始した。

■海外援助

紛争被害者の苦難と死亡率の軽減

カリタスナイジェリア ￥627,400

アフリカでGDPや人口が1位のナイジェリアだが、2009年から続くイスラム過激派ボコ・ハラムの活動により、1千万人の国内避難民が生まれている。そうした人々は、住む家に困り、新型コロナ感染症の危機にもさらされている。彼らへのシェルターとしてのテント配布や、医療用ベッドの調達、栄養失調児支援を開始した。

■国内援助

外国人労働者救済支援センター(シェルター)運営事業

労働相談.com(名古屋) ￥2,500,000

岐阜県にある当該団体は、技能実習生や留学生として来日し、仕事や住む所を失い支援を必要としている外国人の援助を行っている。支援を求める人は全国からこのセンターにやって来ており、行き場のない人にはシェルターを提供している。

生活困窮者支援事業

NPO法人でんでん虫の会(福岡) ￥1,200,000

当該団体のある熊本県でも、新型コロナウイルス緊急事態宣言による休業要請の影響を受け、仕事や住む所を失い路上生活を始める人が増えている。新たにシェルターとしてアパート3室を準備し、合計6室として対応を強化する。

2020年9月1日～30日の献金額(円)

運営寄付	27,672
四旬節献金	4,333,961
国内援助	217,956
海外援助	8,574,915
クリスマス献金	6,500
東日本大震災	103,105
スーダン支援	11,906
新型コロナ緊急募金	2,462,947
マンスリーサポーター	713,000
合 計	16,451,962